

放流設備の 仕様

常用放流設備 コンジットゲート

主ゲート概要

① 主ゲートの目的

本コンジットゲートは、洪水期における水位維持（E.L.387.2m）及び洪水調節を行うものとしします。

② 主ゲートの機能

ゲート2門で計画高水流量2,800m³/sのうち2,600m³/sを調節し、200m³/sの放流能力を有しています。

なお、故障時の安全を考慮し、200%能力とします。

③ 主ゲートの水密方式

主ゲートは、四方ゴム水密ラジアルゲートです。微小開度における底部戸当たりおよび直下流における負圧対策として、段落ち式の底部給気を行っています。

④ 放流管及び整流版

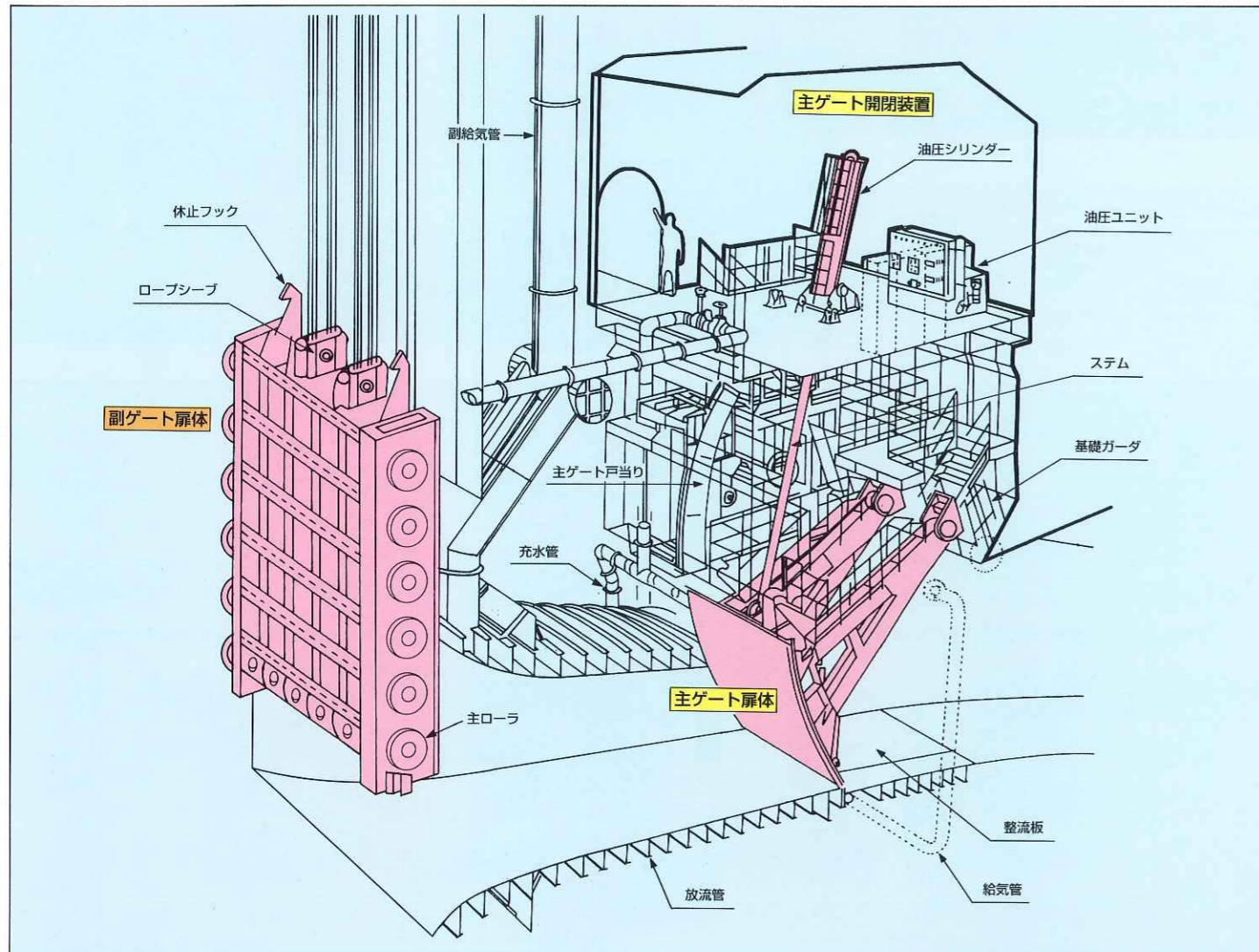
放流管は、4面ベルマウス式で、リングガード構造となっています。材質は、SUS304(3mm)+SM41A(30mm)のステンレスクラッド鋼となっています。

また、整流版はスチフナ+ジベル式となっています。材質はSUS304(2mm)+SS41(19mm)のステンレスクラッド鋼となっています。

⑤ 主ゲート開閉方式

万一の故障に対処するため、油圧ユニットを2系統備えています。

設計圧力70kgf/cm²の扉体上吊り型揺動式油圧シリンダーです。



コンジット主・副ゲート鳥瞰図(ゲート回り)

副ゲート概要

① 副ゲートの目的・機能

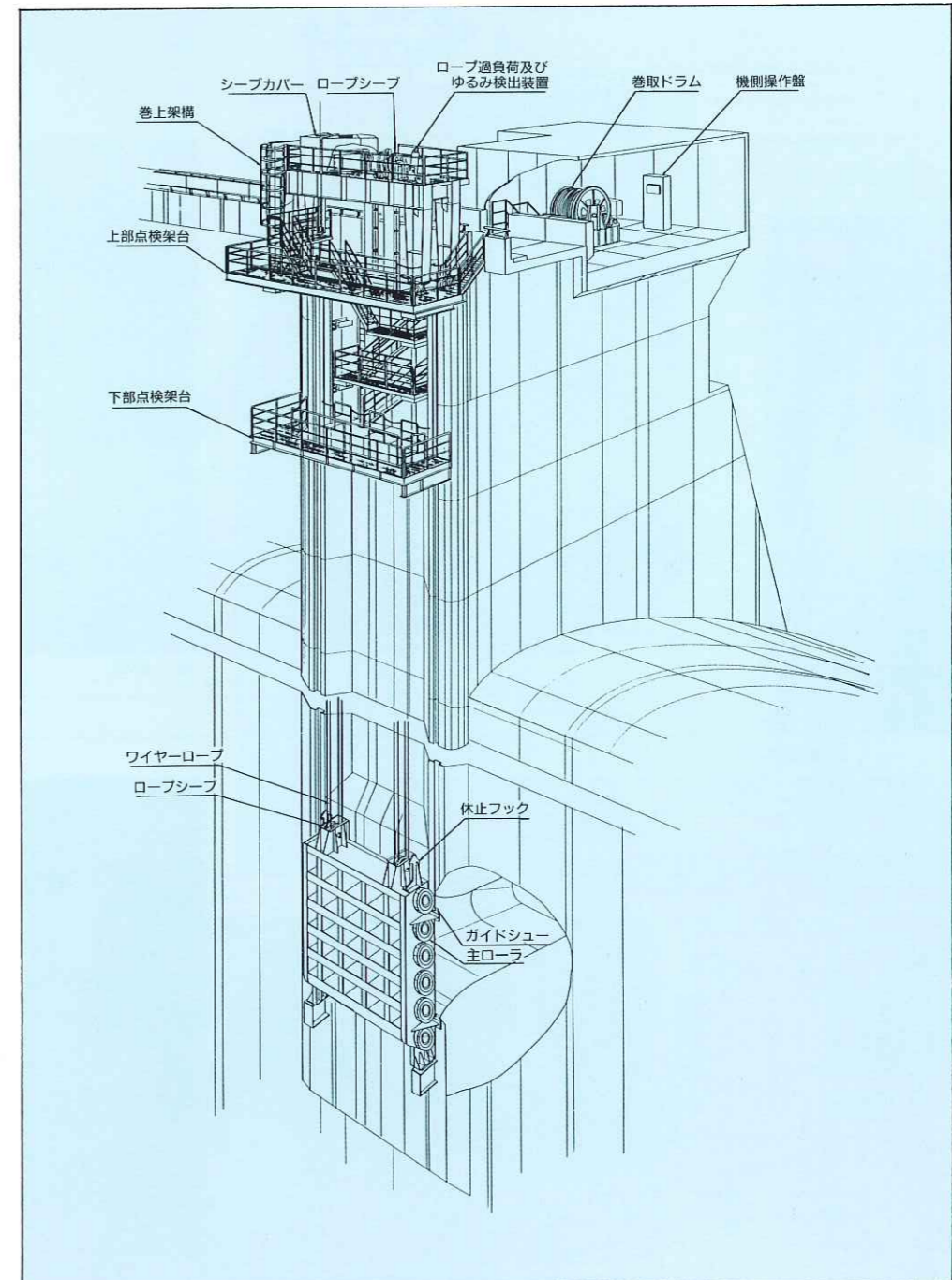
主ゲート及び放流管の点検整備、塗装塗り替え時の閉塞、放流中の主ゲート異常時における流水遮断閉塞を行うものです。

② 副ゲートの構造

高水圧、高揚程への対応と維持管理を考慮して、ローラゲートを採用しています。

③ 副ゲートの特色

高揚程を考慮して巻下速度2m/min、巻上速度1m/minとしています。



コンジット副ゲート鳥瞰図